

海の公園の景観

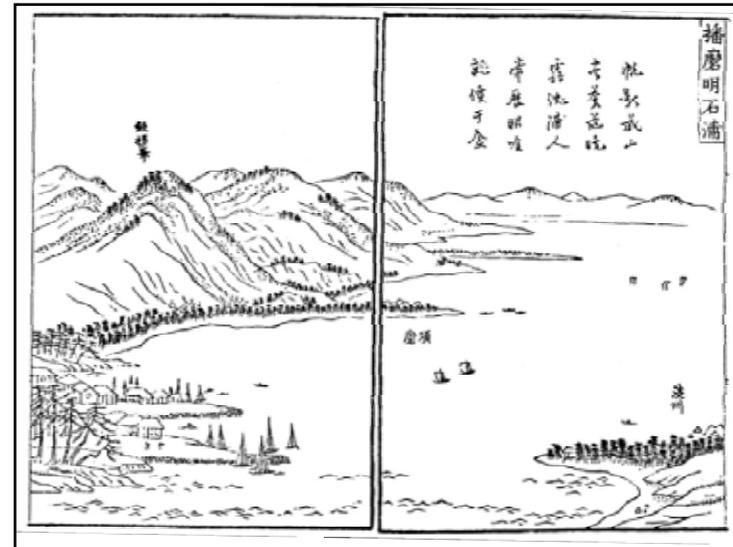
海域保全・利用懇談会

2007.2.1

西田正憲

風景の過去と現在 意味の風景と視覚の風景

- [古代～近世]
 - 宗教的意味付け - 宗教的意味表象... 神奈備山・神仙境・普陀落・本地垂迹の地
 - 歴史の意味付け - 歴史の意味表象... 神話・伝説・故事来歴の地
 - 文芸的意味付け - 文芸的意味表象... 歌枕名所・物語の地・雪月花・花鳥風月・八景
- [近世]
 - 審美的価値付け - 視覚表象 ... 奇観・三景・真景・白砂青松・山紫水明・名所
- [近代～現代]
 - 審美的価値付け - 視覚表象 ... ロマン主義的風景
山岳・海洋・湖沼・森林・田園
 - 科学的価値付け - 視覚表象 ... 地形地質・植生・自然現象・原生景観・野生生物



水辺へのまなざしの喪失と蘇生

- 高度経済成長期 水辺を犠牲
 1962 第1次全国総合開発計画 浅海域、湿原、干潟の激減
 経済性・効率性・利便性・合理性 河川、海岸、湖沼の人工化
 豊葦原国、山紫水明 水辺の豊かな風景を軽視
 潟(入江、潟湖、干潟)、白砂青松 山河大地の変貌
 文化の海道 海辺の風景の消失
 浅海域の埋立て・海岸の人工化 物流の水路
 水辺へのまなざしの喪失
- 水辺の復権 湿地(wetland)の評価
 湖沼、河川、湧水地、湿原、水田、貯水池、養殖池、浅海域
 干潟、藻場、サンゴ礁、岩礁地帯、マングローブ林
- 湿地：近代文明が破壊した水辺の風景であり、ふるさとの風景

山岳景観の台頭

- ヨーロッパにおけるアルプスの表象の反転
 悪魔・恐怖の山 崇高・荘厳な山
 1742 モン・モーディエ モン・ブラン
- 科学的関心 地形・地質・鉱物・植物
 物理実験・気象観測
 正確な地図づくり
- 自然賛美 1728 ハラー 山岳詩『アルプス』
 1761 ルソー 小説『新エロイズ』
 1787 ソシュール モン・ブラン登頂
 1789-96 " 『アルプス紀行』

自然賛美

—崇高・ピクチャレスク・ロマン主義・ウィルダネス—

- | | | |
|--------|--------------|----------|
| 1757 | エドモンド・バーク | 崇高 |
| 1776 | ウィリアム・ギルピン | ピクチャレスク |
| 1800 | ウィリアム・ワーズワース | ロマン主義 |
| 1843- | ジョン・ラスキン | 自然賛美 |
| 1835-6 | トーマス・コール | 崇高 |
| 1836 | ラルフ・エマソン | 超越主義・汎神論 |
| 1854 | ヘンリー・ソロー | " |
| 1860 s | ロッキー山脈派風景画 | ウィルダネス |



風景の再編—明治後期の大転換—

伝統的風景

信仰・伝説・歌枕の風景

意味の風景

近景・微視的視覚

近代的風景

自然景・人文景・生活景等

視覚の風景

遠景・巨視的視覚

1888(明治21)浅井忠(春欽) 1893(明治26)高島北海「欧州山水奇勝」
 1894(明治27)志賀重昂「日本風景論」 1900(明治33)徳富蘆花「自然と人生」
 1901(明治34)国木独步「武蔵野」 1901(明治34)島崎藤村「落梅集」

1906(明治39)武田久吉「尾瀬紀行」 「山岳」 ... 尾瀬
 1907(明治40)小島烏水「梓川の上流」 「早稲田文学」 ... 上高地
 1908(明治41)大町桂月「奥羽一周記」 「太陽」 ... 十和田湖



明治後期 水彩風景画家 大下藤次郎

1907 上高地 1908 尾瀬 1909 甲州白峰 1910 十和田湖

自然風景の拡大

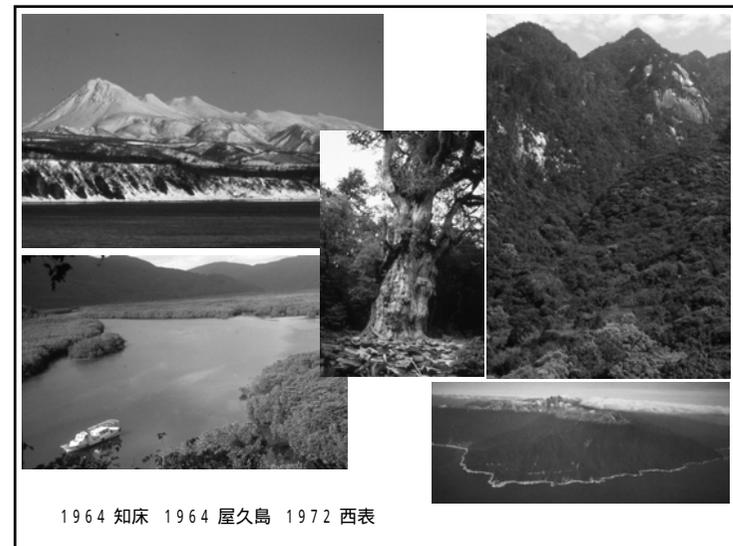
- 17C 田園・牧歌的風景
アルカディア、ウェルギリウスの風景
- 18C 崇高な風景—山岳・湖沼
アルプス・湖水地方、ワーズワース的风景
- 19C より崇高な風景—大自然
氷河・フィヨルド・大山脈・大渓谷・大平原
- 20C ウィルダネス
原生林・極地・砂漠・洞窟・海中

我が国の国立公園

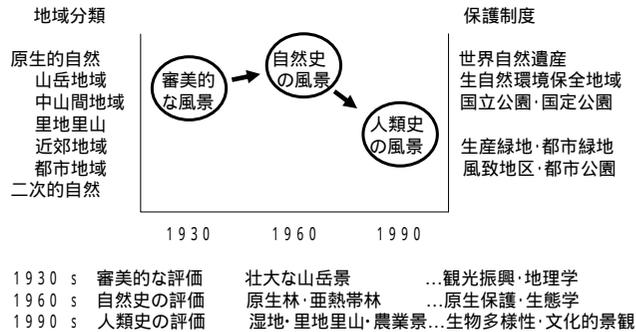
- 1930 s 瀬戸内海 雲仙(天草) 霧島(屋久)
阿寒 大雪山 日光 中部山岳 阿蘇(くじゅう)
富士箱根(伊豆) 十和田(八幡平) 吉野熊野
大山(隠岐)
- 1940 s 伊勢志摩 支笏洞爺 上信越高原
- 1950 s 秩父多摩 磐梯朝日 西海 陸中海岸
- 1960 s 白山 山陰海岸 知床 南アルプス
- 1970 s 西表 小笠原 足摺宇和海 利尻礼文(サロベツ)
- 1980 s 釧路湿原

国立公園の主な海域

- 1930 s 瀬戸内海(多島海)・熊野海岸(海蝕)
- 1940 s 伊勢志摩(リアス式海岸)
- 1950 s 天草(多島海・海蝕)・西海(多島海・海蝕)
陸中海岸(リアス式海岸)
- 1960 s 隠岐(海蝕・半島)・山陰海岸(海蝕・砂丘)
- 1970 海中公園地区制度
- 1970 s 西表(サンゴ礁)・小笠原(生態系・海蝕)
足摺宇和海(断崖・海蝕)・礼文(海蝕)



自然風景へのまなざし



湿地 Wetland

風景の未来

科学の風景・意味の風景・身体の風景

- 近代が追い求めた風景
視覚表象への偏向 自然史の風景への偏向
風景の平板化、豊かな風景体験の喪失
- 現在、追いつめはじめた風景—自然史の風景から人類史の風景へ—
湿地、里山、農林漁業景、環境芸術などへの注目
人間の営みや文化、場所の記憶、背後の深い意味へのまなざし
風土との連続性、過去との連続性を志向
身体感覚の風景への志向—身体感覚の喚起—
- 風景の未来—科学の風景・意味の風景・身体の風景—
科学のまなざしの継続
近代的風景観が見失った風景(歴史・文化)の捉え直し
身体がもつ豊かな風景感受を呼び覚まそうとする動き

風景への新たなまなざし

1990年代、新たな風景の視点を示す理論が台頭
近代の風景評価は自然科学が審美的評価を誘導

生物多様性・文化的景観

+

近代文明の見直し



新たな風景の照射

干潟・藻場・ため池・里山・農林漁業景

海域の景観保全－視点 －生物多様性の保全－

1. 残された自然海域・自然海岸の保護の強化
2. 多様な海域生態系の保全
我が国の多様な海域生態系の保全－海中景観の保全
海洋生物の保護－クジラ類・ウミガメ類・アザラシ等の
海棲動物
3. 浅海域の重視
干潟・藻場・サンゴ礁の保全
海底地形

海域の景観保全－視点 －風景評価の多様化－

1. 多様な海域景観の水平的保全
自然史の風景から人類史の風景まで
原生の海域から里海の海域まで
2. 海上景観から海中景観までの垂直的保全
視覚の風景から身体の風景まで
海中の自然体験、海中のエコツアーの推進
生き物の風景の重視

海域の景観保全－視点 －持続可能な海域の保全－

1. 文化的景観の保全
漁業景観・養殖景観・漁港景観等の保全
歴史・文化(歌枕・名所)に彩られた海の認識
原風景としての海
 2. 里海の保全
営みの海・漁業の海との共存
- ➡ サステナビリティ、ワイズユース
統合管理(保護協定・管理団体)の導入

海域の性格の明確化

－新たな意味付け・価値付け－めりはりの利いた海域保全－

- 海域生物多様性保護地区
海中公園地区
干潟・藻場・サンゴ礁・海棲動物
- 海域景観保全地域
多島海・海蝕・リアス式海岸等の景観
自然海岸・白砂青松・長汀曲浦
文化的景観－漁業景観・港町景観等の海域
- 海洋レクリエーション地域
多様な海洋レクリエーション